

学生による授業評価アンケート 2008 年前期結果(栗山担当科目)

栗山浩一

表1 評価結果一覧

		全学平均	環境経済学 2008	環境経済学 2007
	履修者数		400	298
	回答者数		27	19
1	予習・復習を含め自分はこの授業に熱心に取り組んだ	3.5	4.0	3.9
2	科目登録時にシラバスが役立った	3.3	3.8	3.9
3	内容がわかりやすい授業であった	3.6	4.6	4.9
4	教員が熱心であった	4.0	4.4	5.0
5	この分野への学習意欲がわいた	3.7	4.5	4.7
6	授業環境が適切であった	3.6	4.4	4.0
7	総合的によい授業だった	3.8	4.5	4.8

注：点数は5点満点、「全学平均」大学全体の平均値

- ・ 全項目で全学平均の評価を超えている。
- ・ 今回も Web 調査のため回答率が7%と低く、評価結果の信頼性はあまり高いとはいえない。
- ・ 「7.総合評価」は4.5であり昨年度の4.8より若干低下しているが例年と比べるとほぼ同じ水準。
- ・ 環境経済学は今年度からオンデマンド講義と教室内講義の組み合わせとなった。そこで教室内講義の最終回のときに紙でアンケートを実施し、オンデマンド講義に関する感想をたずねたところ、表2のように「オンデマンドがよい」が57%を占めている。

表2 オンデマンド講義と教室内講義の評価結果

オンデマンドがよい	103	57%
教室内講義がよい	39	22%
どちらでもよい	39	22%
計	181	100%

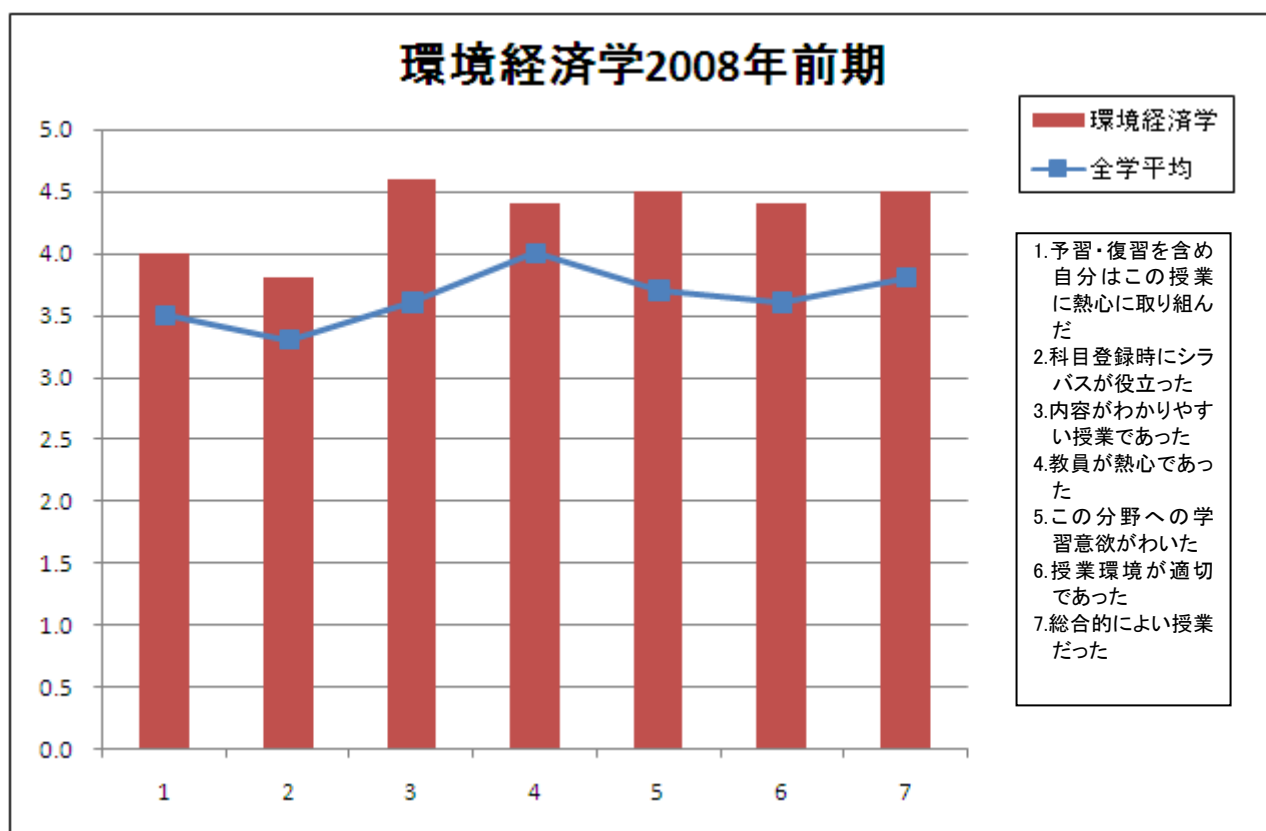
- ・ また、教室内講義の最終回に実施した紙のアンケートでは、Web 回答と同じ設問（「総合的によい授業だった」を5点満点で評価）を実施した。その結果は表3のとおりであった。紙の回答率が46%と高いのに対して Web 回答はわずか7%。ただし、総合評価の点数はほとんど同じであった。この傾向は、2006年度および2007年度と同じである。また、2004年以降の Web 調査と紙調査の評価結果を表3に整理した。
- ・ 表3より、環境経済学がオンデマンド講義に移行したが、講義の評価はそれ以前とほとんど変化していない。本講義を受講する以前は「オンデマンド講義はつまらない」という印象を持っていた学

生が多いようだが、オンデマンド講義でも工夫することで教室内講義と同水準の満足度を得ることが可能であるといえる。

表3 環境経済学 これまでの評価結果

	2008 セメスター		2007 セメスター		2006 セメスター		2005 前期	2005 後期	2004 前期	2004 後期
	Web	紙	Web	紙	Web	紙	Web	Web	紙	Web
履修者数	400	400	298	298	376	376	501	498	420	415
回答数	27	182	19	201	18	190	92	36	226	55
回収率	7%	46%	6%	67%	5%	51%	18%	7%	54%	13%
総合評価	4.5	4.4	4.8	4.7	4.6	4.4	4.6	4.9	4.8	4.6

授業評価 グラフ



自由記入欄

- オンデマンド方式は、とても良いという評価には値しない物だと思います。先生の顔写真にパワーポイントを流すだけの手抜き以外の何物でもないのではないのでしょうか？在学中には二度と受講したくありません。また、環境経済学についても重大な疑問を抱きます。そもそも、排出権取引は欧州の経済活性化政策としての意味合いが強く、日本人の環境問題に対する認識には大きな齟齬があるとの指摘を逃れられないと考えます。さらに、地球環境を人間が左右できるなどというのも傲慢に過ぎないのではないでしょう

か？地球は人間がどうなろうとあり続けるし、人間が絶滅しようとすぐに次の生態系が構築されるでしょう。地球のためにエコをするなどというのは人間のエゴです。現在の地球環境は人間のために維持したいというものに過ぎません。今回のサミットで示された CO2 削減目標を達成したところで地球の温暖化を 1 日も遅らせることはできないでしょう。さらに、温室効果のみに着目するなら CO2 などよりもメタンガスの方がよほど強力です。確かに、環境経済学のような考えはスペースコロニーや海底コロニーのように人間が自らの住環境をコントロールできる閉鎖空間内では必要になるでしょう。しかし、地球のような惑星表面ではどうでしょう。私には現在の環境経済学は屑であると思えません。経済的なアプローチのみで地球環境を維持できるでしょうか。答えは NO です。

- オンデマンドと教室ない講義をうまく混ぜて、学生想いの授業だった。こういう形式の授業がもっと増えればと思う。
- 普段 Corse Navi で授業しているせいか、教室内授業時に周りが騒がしく感じ、いまいち集中力に欠けた。
- 本当にわかりやすい授業だった。入学してから、一番ためになる授業でした。
- 要望 ①出席が評価されているのか等の Corse NAVI のシステム上の技術が受講者にはよくわからなかった。例えばレビューシートを書かなければ、(済)というマークが付かない。このことは授業の最初にちょこっと言っていたが終始不安だった。システムのことを最初の教室講義のときに、もっと詳しく言ってほしかった。「何をしたら出席なのか」「配布資料のボタンを押して(済)マークを得なければならないのか」など。②小テストの存在がかなり面倒くさかった。そしてその答えが教科書の最後の方に載っているというのを、予め明かさず、それを知っていた人が楽しんで解答できる点は、不公平感を感じた。小テストを出すのなら答えが明かされていないものを、そして答えが載っているのなら、その旨を全受講者に知らせることを、望む。③数学や統計学の知識が必要な時は、授業とは別に解説の資料を配布して欲しい。
- 内容も面白い。日経新聞が容易に読めるようになった。環境の基礎知識は身に付いた。ありがとうございます。
- かなり充実してよい授業です
- 一番良い授業だった。先生が非常にわかりやすかった。オンデマンドなのにとってもいいなと思った。
- クリックすれば授業を観たことになる(出席したことになる)のに、出席を成績に含めているのはおかしいと思う。実際にちゃんと授業を観ていた人と、ただクリックしただけの人が結果的に同じ評価になるのはおかしいと思いました。
- 耳に入ってきた言葉がそのまま理解できるような的確な説明がととても解りやすくて良い授業だった。大学に入って以来 1 番良かったと思える授業だけに、オンデマンドではなくリアルタイムの授業だったらなあ、と思うのは多分すでにレポート試験を終えているからかもしれません。半期間、ありがとうございました。
- オンデマンドで、内容もわかりやすく、教員の説明も丁寧で、非常に良い授業でした。著作権の関係でできないのかもしれませんが、オンデマンド講義の中で、動画の映像資料を見れたら良いと思いました。
- オンデマンドと教室講義を交えた講義形態は、非常に新鮮であり、効果的だと思いました。定期的に配信されることや、小テストの存在で、心配していた講義視聴のペース配分もうまくできました。また、レビューシートによって先生に質問ができることもとてもよい点だったと思います。
- オンデマンド形式で自分のペースで勉強できることが良かった。先生が熱心で授業も非常に興味深く、勉強になった。